

平成30(2018)～32(2020)年度

第5期川崎区地域福祉計画

つながりを育て 安心して暮らせるまち かわさき区



川崎区では、高齢化率が高く、ひとり暮らし高齢者も増えており、一方で、大規模マンションの建設が進み、若い世代の転入者も多くなっています。また、外国人住民人口も市内で最も多く、多文化共生のまちとしての特性もみることができます。このような状況の中、高齢者の健康の問題や孤立化、子育て世代の育児不安、外国人への支援などの様々な生活課題があり、それらを解決していくためには地域のつながりが重要となってきます。

第5期計画では、「つながりを育て 安心して暮らせるまち かわさき区」を理念に掲げ、地域の誰もが自分らしい生活ができるよう、第4期計画で進めてきた取組をさらに推進し、多様な主体との連携により、そのつながりを育て、共に支え合う地域づくりをめざします。

つながりを育て 安心して暮らせるまち かわさき区

地域福祉に関する様々な課題を解決していくための基本目標、方針、具体的な取組は次のとおりです。

基本目標1 つながりを育てる地域づくり

課題
高齢者などの健康の問題

基本方針1 誰もが参加できる健康・いきがづくりに取り組みます。
健康づくりやいきがづくりの場を身近な地域で提供し、自分でできることに主体的に取り組めるきっかけをつくります。

- 健康づくり・介護予防の普及啓発 他3事業
高齢者の健康づくり・介護予防のため、ほほえみ元気体操や公園ウォーキング、ストレッチなどの運動の普及啓発を行います。



課題
地域活動に参加したことがない

基本方針2 地域活動への支援・参加の促進に取り組みます。
見守り・支え合いの輪を広げていくための地域活動を支援し、区民が活動に参加するきっかけをつくります。

- 地域の縁側活動推進事業 他5事業
誰もが気軽に立ち寄ることのできる地域の憩いの場「地域の縁側」活動を推進します。



課題
地域交流の場が少ない

基本方針3 地域活動・交流の場づくりに取り組みます。
転入などにより地域のつながりが希薄な人たちに対する交流の場づくりを推進します。

- かわさき区子育てフェスタ 他5事業
子育てに関するイベントを実施し、区内の子ども・子育て情報を提供するとともに、参加者の交流を通し、暮らしやすく、子育てしやすい地域づくりを推進します。



基本目標3 見守り・支え合いのネットワークづくり

課題
必要な支援につなげていくための仕組みづくりが必要

基本方針1 支援につながる仕組みづくりに取り組みます。
関係機関が情報を共有し、必要な支援につなげることができる仕組みをつくります。

- ひとり暮らし等高齢者見守り事業の推進 他7事業
民生委員児童委員協議会の協力により、ひとり暮らし等の高齢者世帯を訪問調査し、必要に応じて見守りにつなげるなど、地域における高齢者の見守りを推進します。



課題
複雑化した課題に対応していくためにネットワークの強化が必要

基本方針2 区民・団体・行政等の連携による支援体制づくりに取り組みます。
地域づくりを推進していくため、区民、活動団体、事業者、行政等が連携を強化し、見守り・支え合いのネットワークを形成していきます。

- 川崎区地域包括ケアシステムネットワーク会議 他12事業
地域の課題等について、様々な関係機関と情報の共有及び検討するためのネットワーク会議を開催し、川崎区における地域包括ケアシステムを推進します。



基本目標2 安心して暮らせる地域づくり

課題
必要な情報が入ってこない

基本方針1 情報提供の充実に取り組みます。
情報を集約・整理して区民に届けます。

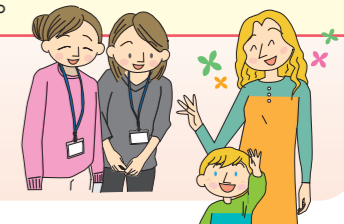
- 地域の保健福祉情報発信事業 他4事業
地域の保健福祉の活動などの効果的な情報発信を行います。



課題
支援が必要な人が増えている

基本方針2 相談支援の充実に取り組みます。
相談・支援体制を充実させ、関係機関のスムーズな連携により、支援を必要としている人を迅速かつ的確に支援につなげていきます。

- 川崎区子ども支援機関通訳・翻訳支援事業 他10事業
日本語に不慣れな子どもや保護者を支援するため、通訳の派遣や翻訳を行い、子どもや保護者の孤立防止を図ります。



課題
担い手の不足

基本方針3 保健・福祉人材の育成に取り組みます。
地域活動者や保健福祉従事者の育成支援を充実させます。

- 認知症サポーター養成講座 他6事業
認知症の症状などを正しく理解し、認知症の方やその家族を地域の中で支えていく認知症サポーターを養成する講座を実施し、身近な見守りや支援体制の充実に向けて取り組みます。



地域の見守り・支え合いの取組を紹介します

● 地域の見守り活動事例

地域では、向こう三軒両隣、ご近所の底力による見守り活動が行われています。「ちょっと周りを気にかけて」の積み重ねが地域のつながりの輪を広げています。



渡田地区
「小地域見守りネットワーク活動」
の研修会



池上新町
「見守り・つながりの輪」
の世代間交流イベント



鋼管通2丁目町内会
「見守り 支え合い活動」
の定期見守り訪問

● 地域での多職種連携をめざして～「川崎区機関連携会議」

地域住民の多様な生活課題を制度や対象者による縦割りではなく、包括的に支援する仕組みを構築したいと願う川崎区内の相談支援専門職の有志により、平成 26 年 9 月に「川崎区機関連携会議」が立ち上がりました。

メンバーは、高齢者・障害者・子ども・外国人・医療・区役所等の相談支援従事者 30 名ほどで、月に 1 回、夜間に事例検討を中心とした勉強会を開催しています。回を重ねるごとに「顔の見える関係」ができ、日ごろの業務でも相談・連携し合える関係が作られてきています。



「私たちの地域」についてみんなで考えてみよう！



いつまでも住み慣れた地域で暮らすために、自分でできること、地域でできることって何だろう？

少子高齢化社会の現代、これからの地域の姿をみんなで考え、地域づくりを進めていく必要があります。

統計データや課題、地域活動についてまとめた「地区カルテ」等を活用し、自分たちの地域を知り、いつまでも安心して暮らせるために、みんなで考えていきましょう。

発行／川崎市川崎区役所 地域みまもり支援センター 地域ケア推進担当

〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地

TEL：044-201-3210 FAX：044-201-3293

URL：http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/

平成 30（2018）年 3 月発行